公表 事業所における自己評価総括表

	1				
○事業所名	スキル				
○保護者評価実施期間	2	024年 4月 1日		~	2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		22	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間		2025年 2月 1日		~	2025年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2	025年 5月 7日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもが事業所に安心感を持って、通所を楽しみにしてい る。	安全に配慮し、安心できる空間をつくっていけるように、 課題を設定し、楽しく活動できるように支援している。	こどもの様子を注意深く確認し、適切なタイミングで 支援をする。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫してい る。	こどもの状況や活動にあわせて課題を工夫している。	こどもの状況をしっかりと把握し、今後も工夫改善を 続けていく。
3	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や 発達の状況について共通理解ができている。	日々の連絡を丁寧に行い、こどもの状況を理解できるようにしている。	今後も丁寧に連絡を取り合い、こどもの様子について交流 していきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がない。	交流をするための機会をつくることが難しい。	交流ができる施設との関係を築いていく。
2	ペアレントトレーニングの研修会ができていない。	研修の機会を作ることが難しい。	ペアレントトレーニングができる人材を確保する。
3	第三者による外部評価を行っていない。	予算の確保が必要。	予算の確保をする。